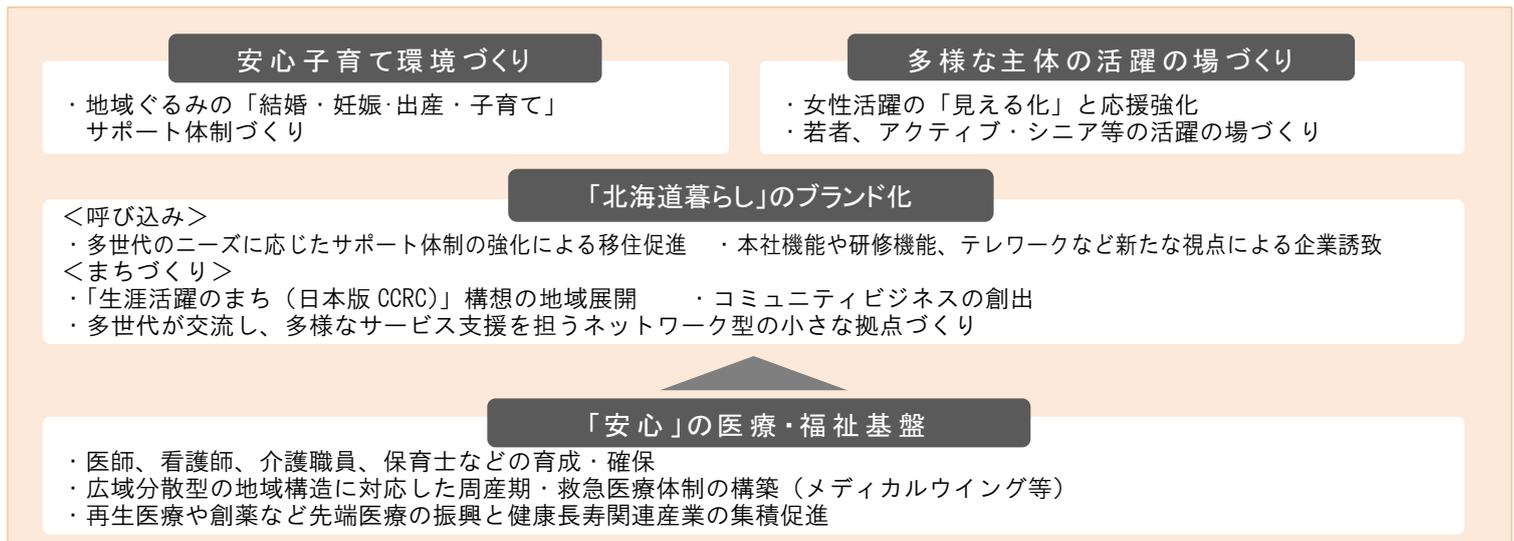


2018年度 北海道創生総合戦略(重点戦略プロジェクト)関連事業の概要

1. 安心のまち・暮らし「住みいる北海道」プロジェクト

子育てやゆとりある生活に適した本道の暮らしのブランド化と発信により、誰もが自らの個性に応じ活躍し、心豊かに安心して暮らし続けるとともに、多くの人々を呼び込むことができる地域社会をつくる。



(1)安心子育て環境づくり

| 事業名 | 事業概要 | 予算額(千円) | 区分 | 備考(特財等) |
|----------------------|---|------------|--------|-------------------------------|
| 地域少子化対策強化事業費 | 子どもを生み育てやすい環境をつくるため、結婚サポートセンターの運営や次世代教育、妊婦への子育て情報の提供等のほか、新たに、乳幼児ふれあい体験事業の促進や未来子育て応援プロジェクトに取り組む。 | 113,993 | 継続 | ・北海道未来創生事業 ・地域少子化対策重点推進交付金 |
| 特定不妊治療費助成事業費 | 妊娠・出産を希望する人を支援するため、特定不妊治療及び男性不妊治療に要する費用に対し助成するとともに、不妊治療の専門家や経験者等による相談(ピアサポート)・講演会等を実施する。 | 356,734 | 継続 | ・母子保健衛生費国庫補助金 |
| 不育症治療費助成事業費 | 妊娠・出産を望む方を支援するため、流産や死産を2回以上繰り返す不育症について、その原因特定のための検査及び治療に要する費用を助成する。 | 4,000 | 継続 | |
| 妊産婦安心出産支援事業費 | 地元に分娩可能な産科医療機関がない妊産婦に対して、健診時の交通費や出産準備時の宿泊費等を助成し、健診・出産の際の経済的負担を軽減する。 | 16,887 | 継続 | 北海道創生進化事業 |
| 多子世帯等の保育料軽減支援事業費 | 多子世帯の経済的負担を軽減するため、一定の所得以下の世帯における第2子以降(3歳未満)の乳幼児に係る保育料を無償化する。 | 897,490 | 継続(拡充) | ・北海道未来創生事業 |
| 子どものための教育・保育給付費負担金事業 | 特定教育・保育施設等の利用者負担について、年収360万円未満相当世帯の負担軽減を一部拡充するなど、幼児教育の段階的無償化を推進する。 | 22,163,502 | 継続(拡充) | |
| 子どもの居場所づくり推進事業費 | 様々な困難や課題を抱える子どもたちに食事の提供などを行い、地域とのつながりを持つことができる居場所づくりを促進する。 | 8,552 | 継続 | ・北海道未来創生事業 |

(2)多様な主体の活躍の場づくり

| 事業名 | 事業概要 | 予算額(千円) | 区分 | 備考(特財等) |
|----------------------------------|--|---------|----|-------------------------------|
| 若者・女性等の就業・働き方改革支援(地域若者就業・定着支援事業) | 道内14か所に地域雇用ネットワーク会議を設置し、若者へ企業情報等を提供する「じもと×しごと発見フェア」のほか、非正規労働者の正社員化・処遇改善に向けた調査等を実施する。 | 27,907 | 継続 | ・北海道未来創生事業 ・地方創生推進交付金 |
| 若年者安定就業促進事業 | 食・ものづくり分野への就業促進を図るため、地域において合同企業説明会や技能実習等を行うとともに、地域の企業の人材確保に向け、企業情報や生活情報の発信などの取組を行う。 | 188,837 | 継続 | ・北海道未来創生事業 ・戦略産業雇用創造プロジェクト |
| 介護予防・生活支援サービス等充実支援事業費 | アクティブシニアを対象に共助・互助による地域づくりセミナーを実施するほか、生活支援コーディネーターの養成等に向けた取組を支援する。 | 15,143 | 継続 | ・地域医療介護総合確保基金 |

| 事業名 | 事業概要 | 予算額(千円) | 区分 | 備考(特財等) |
|--|---|---------|----|----------------------------|
| 道市連携による「働き方改革・女性活躍」加速化事業(子育て女性再就職応援事業) | 子育て女性の再就職を促進し、女性が活躍できる社会の実現を図るため、特に人手不足が深刻化している地域において、再就職への不安の解消やマッチング機会の創出などに取り組む。 | 4,579 | 新規 | ・北海道未来創生事業 ・地方創生推進交付金 |
| 北の女性活躍サポート事業費 | 女性の社会参画や男女平等意識の向上を図るため、自宅等での起業やワーキングなど多様な社会参画の実例を学べるイベントや、意識改革に向けた講演会、トークセッション等を開催する。 | 6,956 | 新規 | ・北海道未来創生事業 ・地域女性活躍推進交付金 |

(3)「北海道暮らし」のブランド化

| 事業名 | 事業概要 | 予算額(千円) | 区分 | 備考(特財等) |
|--------------------------------------|--|---------|----|--------------------------|
| 東京発「北海道暮らし」の魅力創造・発信 | 首都圏等から本道への人の流れを創出するため、若者、現役世代、アクティブシニア、障がい者など幅広い方々をターゲットに首都圏等からの移住・定住を促す取組を推進する。 ・いなか暮らし応援プログラム推進事業費 ・北海道「生涯活躍のまち」構想推進事業費 ・「共生型地域福祉拠点」推進事業費 ・障がい者の多様な社会参加促進事業費 ・地域連携型ヘルスケアビジネス創出事業費 ・本社機能・オフィス拠点誘致推進事業費 ・空き店舗を活用したコミュニティビジネス創出加速事業費 | 97,583 | 継続 | ・北海道未来創生事業 ・地方創生推進交付金 |
| 北の住まいるタウン推進事業 | コンパクトなまちづくりや低炭素化・資源循環、生活を支える取組を一体的に進める「北の住まいるタウン」を推進するため、市町村におけるモデルづくりを進めるとともに、ブロックセミナーの開催など、普及啓発を図る。 | 2,913 | 継続 | |
| 乗合バス活性化戦略推進事業 | バス路線の維持確保を図るため、有識者による北海道乗合バス活性化戦略会議を開催するとともに、バス運転手の確保及び利用促進に係る効果的な対策事業を検討・実施し、バス事業者の取組を支援する。 | 6,000 | 継続 | |
| 地域包括支援センター機能充実事業費 | 地域包括支援センター職員の資質向上や地域ケア会議への支援を行う。 | 28,522 | 継続 | ・地域医療介護総合確保基金 |
| 若者・女性等の就業・働き方改革支援(若年者等人材呼び込み・呼び戻し事業) | 道外の若年者等の呼び込み・呼び戻しのため、インターネットを活用した求人・求職情報の提供や、大学・民間が主催する就職説明会等に参加し、道内企業の求人情報の提供などの取組を実施する。 | 11,380 | 継続 | ・北海道未来創生事業 ・地方創生推進交付金 |
| 若年者等地域人材誘致・交流促進事業費 | 道内外の若者が地域への関心や愛着を持つための実践活動プログラムを策定・普及するとともに、将来のUターンや移住につなげるため、首都圏の若年層とのネットワークを構築し、移住関心層の掘り起こしを図る。 | 15,187 | 新規 | ・北海道未来創生事業 |

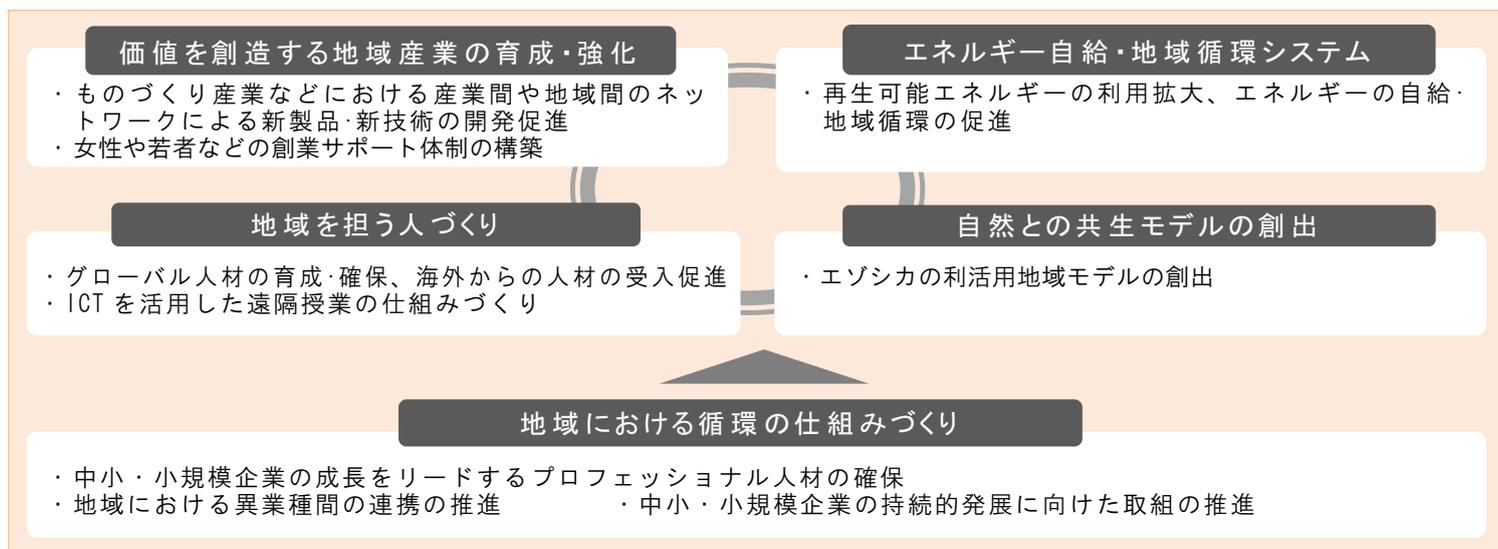
(4)「安心」の医療・福祉基盤

| 事業名 | 事業概要 | 予算額(千円) | 区分 | 備考(特財等) |
|-------------------|--|---------|--------|-----------------------------|
| 専攻医等確保推進事業費 | 専攻医等にとって地域が魅力ある職場となり、キャリア形成が図られる環境をつくるため、地域全体で医療を支える機運を醸成するとともに、指導医の派遣など地域における研修体制を構築する。 | 14,730 | 継続 | ・北海道未来創生事業 ・地域医療介護総合確保基金 |
| 総合診療医確保推進等事業費 | 総合診療専門医取得後の若手医師を指導医として養成し、今後の道内勤務につなげる医療機関の取組に対し補助するとともに、総合診療医を目指す人材の確保・養成に向けた取組を行う。 | 15,302 | 継続 | ・地域医療介護総合確保基金 |
| 緊急臨時的医師派遣事業費 | 都市部の医療機関から医師確保の難しい地域の医療機関に医師を派遣することにより、緊急臨時的な医師派遣の体制整備を図る。 | 156,327 | 継続 | ・地域医療介護総合確保基金 |
| 地域医師連携支援センター運営事業費 | 道が設置している「地域医師連携支援センター」により、医師不足病院の医師確保の支援など医師の地域偏在の解消を図る。 | 72,661 | 継続(拡充) | ・地域医療介護総合確保基金 |
| 地域医療支援センター運営事業費 | 道内の医育大学に設置した「地域医療支援センター」により、医育大学と連携の上、医師不足地域に医師派遣を行う。 | 144,000 | 継続 | ・地域医療介護総合確保基金 |
| 医師養成確保修学資金貸付事業費 | 地域における医師を確保するため、一定期間の地域勤務を誓約した道内医育大学の地域枠入学者に対し、償還免除となる奨学金を交付する。 | 380,512 | 継続 | ・地域医療介護総合確保基金 |
| 女性医師等就労支援事業費補助金 | 女性医師の就労サポート、勤務環境整備に取り組む医育大学、道医師会及び医療機関を支援する。 | 72,442 | 継続 | 地域医療介護総合確保基金 |

| 事業名 | 事業概要 | 予算額(千円) | 区分 | 備考(特財等) |
|----------------------|---|---------|----|----------------------------------|
| 介護従事者協同化促進事業費 | 介護従事者の人材確保・資質向上を図るため、介護事業を行う事業協同組合設立の促進・支援を行い、共同化のスケールメリットによる働きやすい職場環境の整備を促進する。 | 8,485 | 継続 | ・地域医療介護総合確保基金 |
| 離職した介護福祉士等の再就業促進事業費 | 離職した介護福祉士等に対して、復職に必要な情報提供を行い、再就業を促進する。 | 13,581 | 継続 | ・地域医療介護総合確保基金 |
| 地域人材を活用した労働環境促進事業費 | 介護福祉士の労働環境の改善を通じ、職場定着の推進を図るため、介護事業所における直接介助以外の補助業務への高齢者等の従事促進の取組を支援する。 | 20,218 | 継続 | ・地域医療介護総合確保基金 |
| 潜在的介護職員等活用推進事業費 | 介護分野での潜在的有資格者等の再就業を促進するため、就業を希望する有資格者等の介護事業所への紹介予定派遣を実施する。 | 76,663 | 継続 | ・地域医療介護総合確保基金 |
| 周産期医療システム整備事業費 | 地域における周産期の高度専門医療を担う総合周産期母子医療センターや地域周産期母子医療センター等に対し、運営費等への支援を行う。 | 501,484 | 継続 | ・医療施設運営費等補助金 |
| 周産期医療対策支援事業費 | 地域事情により分娩数が少ない産科医療機関や地域に必要な分娩を取り扱う施設に対し、運営費等への支援を行う。 | 166,777 | 継続 | ・医療提供体制推進事業補助金 |
| ナースセンター事業費 | 未就業看護職員に対する就業斡旋や訪問看護師養成講習会等を実施し、看護職員の確保、再就業の促進を図る。 | 47,135 | 継続 | |
| 子育て看護職員等就業定着支援事業費補助金 | 病院内保育所の運営に対し支援を行い、看護職員の離職防止、就業定着を図る。 | 535,562 | 継続 | ・地域医療介護総合確保基金 |
| ドクターヘリ整備事業費 | 重症重篤患者等を搬送するドクターヘリの運航に対する支援を行う。 | 996,919 | 継続 | ・医療提供体制推進事業補助金 |
| 患者搬送航空機運航事業 | 地域の医療機関では提供が困難な高度・専門医療を必要とする患者を、医学的管理のもと専門医療機関へ短時間で搬送するため、メディカルウイングを運航する。 | 99,896 | 継続 | ・医療施設運営費等補助金 |
| 救急医療情報システム事業費 | 救急医療に必要な医療機関情報等を提供する「北海道救急医療情報案内センター」を運営する。 | 159,344 | 継続 | ・医療提供体制推進事業補助金 |
| 救命救急センター事業費補助金 | 24時間体制で救命医療を行う救命救急センターに対する支援を行う。 | 140,125 | 継続 | ・医療提供体制推進事業補助金 ・医療提供体制施設整備交付金 |
| 地域包括支援センター機能充実事業費 | 地域包括支援センター職員の資質向上や地域ケア会議への支援を行う。 | 28,522 | 継続 | ・地域医療介護総合確保基金 |
| 健康・医療産業立地促進事業 | 道内の大学や研究機関との継続的な情報交換により、将来的に企業誘致に結びつく可能性のある研究シーズを把握するとともに、国内外の医療品、医療機器メーカー等への情報発信や企業訪問により企業立地を促進する。 | 8,117 | 継続 | ・北海道未来創生事業 ・戦略産業雇用創造プロジェクト |
| 「健康・医療」関連分野参入促進事業 | 参入意欲の喚起や発注ニーズ等を紹介するセミナー、医療機器メーカー等の工場見学会、道外展示会への出展などより、健康長寿分野への道内ものづくり企業の参入を促進する。 | 8,029 | 継続 | ・北海道未来創生事業 ・戦略産業雇用創造プロジェクト |
| 障がい者意思疎通支援・手話条例関連事業費 | 障がい者の意思疎通や手話が言語であることの認識の普及等に関する条例の制定に伴い、道民の理解促進を図るフォーラムの開催、意思疎通支援者の人材確保に向けた養成研修の充実などに取り組む。 | 3,898 | 新規 | ・北海道未来創生事業 |

2. 北のめぐみ「資源・ひと・経済好循環」創出プロジェクト

食をはじめとする地域資源の掘り起こしや磨き上げ、ネットワーク化、豊富なエネルギー資源の活用などを通じ、資源・ひと・経済の循環を促進し、地域外への移出の拡大や内需、雇用の創出につなげる。



(1)価値を創造する地域産業の育成・強化

| 事業名 | 事業概要 | 予算額(千円) | 区分 | 備考(特財等) |
|-------------------------------|---|---------|----|-------------------------------|
| 業界間連携による自動車・食関連機械分野の製品開発モデル事業 | 域内需要の開拓を図るため、業界団体相互の企業見学等による連携づくりに取り組むとともに、生産現場の課題等をもつくり企業の技術力により解決する機械など、異業種の連携による製品開発のモデルづくりに取り組む。 | 12,441 | 継続 | ・北海道未来創生事業 ・戦略産業雇用創出プロジェクト |
| 機能性食品・素材バリューチェーン強化パッケージ事業 | 全国の自治体に先駆けて北海道が導入した北海道食品機能性表示制度(愛称:ヘルシーDo(ドゥ))などを活用し、科学的根拠に基づく付加価値の高い機能性食品・素材の開発促進・支援や販路拡大等の取組を行う。 | 80,498 | 継続 | ・北海道未来創生事業 ・戦略産業雇用創出プロジェクト |
| 参入促進支援事業 | 地域産業支援機関による技術力の底上げや「参入支援チーム」による個別集中支援、技術の高度化研修、道外発注ニーズの把握などにより、自動車・食関連機械分野への参入を促進する。 | 87,265 | 継続 | ・北海道未来創生事業 ・戦略産業雇用創出プロジェクト |
| ふるさと経済活性化のための起業応援事業費 | 道内における創業を促進するため地域課題の解決に資する優れた創業計画を有する者に対してクラウドファンディング型ふるさと納税を活用して起業時の初期投資の一部を助成する。 | 11,017 | 新規 | ・北海道未来創生事業 |
| 宇宙産業育成事業費 | 新しい成長分野である宇宙産業の育成を図るため、企業や行政、研究機関等で構成する協議会を設置し、衛星データ利用分野における新ビジネス創出を促進する。 | 2,996 | 新規 | ・北海道未来創生事業 |
| 宇宙へのチャレンジ推進事業費 | 宇宙分野を目指す人材の育成や科学技術への理解促進を図るため、高校生等を対象としたロケット製造工場見学等の課外授業や小中学生を対象とした宇宙をテーマとするイラスト募集、宇宙飛行士による講演会等を実施する。 | 3,396 | 新規 | ・北海道未来創生事業 |
| 寒冷環境対応IoT製品等の開発支援拠点整備事業費 | スマート農業や寒冷地仕様EVなど幅広い分野における積雪寒冷環境対応のIoT製品や、航空宇宙関連機器の開発・製造を加速化させるため、(地独)道立総合研究機構工業試験場の施設・機器の整備を行う。 | 548,453 | 新規 | ・地方創生拠点整備交付金(H29繰越予算) |

(2)エネルギー自給・地域循環システム

| 事業名 | 事業概要 | 予算額(千円) | 区分 | 備考(特財等) |
|---------------------|---|---------|--------|----------------|
| エネルギー地産地消事業化モデル支援事業 | エネルギー自給・地域循環の取組を促進するため、地域におけるエネルギーの地産地消のモデルとなる事業を支援する。 | 370,474 | 継続 | ・新エネルギー導入加速化基金 |
| 地域主体の新エネ導入支援事業 | 地域経済の活性化や雇用などへの波及効果の高い、本道の豊富なエネルギー資源を活用した設備の導入等を支援し、地域主導のエネルギー地産地消の取組を加速する。 | 270,000 | 継続(拡充) | ・新エネルギー導入加速化基金 |
| 地域資源活用基盤整備支援事業 | 固定価格買取制度を活用する取組に対し、送電線の整備に要する費用を支援し、地域に賦存するエネルギーを最大限活用できる体制を構築する。 | 30,000 | 継続 | ・新エネルギー導入加速化基金 |
| 先進的エネルギー関連技術振興事業費 | 本道の豊かな自然や多様なエネルギー資源及び技術シーズを活かした、先進的なエネルギー関連技術の研究開発や製品開発を支援する。 | 36,439 | 継続 | ・電源立地地域対策交付金 |

(3)未来を担う人づくり

| 事業名 | 事業概要 | 予算額(千円) | 区分 | 備考(特財等) |
|---------------------|---|---------|--------|------------|
| 北海道未来人材応援事業費 | 本道の将来を担う人材の育成を図るため、若者の海外留学や、スポーツ指導者、芸術家、職人を目指して海外で資質向上に取り組む挑戦を、「ほっかいどう未来チャレンジ基金」等により支援する。 | 27,452 | 継続(拡充) | ・北海道未来創生事業 |
| 北海道ふるさと・みらい創生推進事業費 | 若者の流出を食い止め、道内産業の担い手等を育成するため、道立高校において、企業や大学、地域等と連携した産業教育やインターンシップ等のキャリア教育の充実、外国人留学生との交流促進を図る。 | 30,882 | 新規 | ・北海道未来創生事業 |
| 水産高校生漁業就業促進対策事業費 | 沿岸漁業への就業を促進するため、漁業研修所及び周辺漁家における就業体験や漁業者等による授業など、道内水産高校生が沿岸漁業に接する機会を創出する。 | 2,912 | 新規 | ・北海道未来創生事業 |
| サイエンスフェスティバル開催経費負担金 | 若者をはじめ道民のチャレンジャー精神を呼び起こし、世界を舞台に活躍する人材を育成・輩出するため、マサチューセッツ工科大学(MIT)教授を招へいし、聴衆参加型の講演会を実施する。 | 26,905 | 新規 | ・北海道未来創生事業 |
| 北海道グローバル人材育成キャンプ事業費 | 国際社会に対応できる英語力やコミュニケーション能力を備えた人材を育成するため、グローバル人材育成キャンプを実施する。 | 2,936 | 新規 | |
| ふるさと教材活用事業費 | 本道の歴史を振り返る資料として活用する等、北海道150年に関連した教育活動を行うため、本道出身又は縁のある人物を題材とした北海道版道徳教材「きたものがたり」を、道内の小学校5・6年生及び中学校1年生に配付する。 | 8,824 | 新規 | ・北海道未来創生事業 |
| 林業大学校設立準備費 | 林業の担い手育成に必要な人材育成機関の設立に向け、カリキュラムの検討や教員・講師の選定、外部機関との連携体制の構築、道内の高校等への開校周知など準備を進める。 | 4,327 | 新規 | |
| ほっかいどうICT活用教育加速化事業費 | 広域分散型である本道の地理的特性を踏まえ、ICTを活用した遠隔授業・交流の実施により教育水準の向上を図る。 | 7,700 | 継続 | |

(4)自然との共生モデル創出

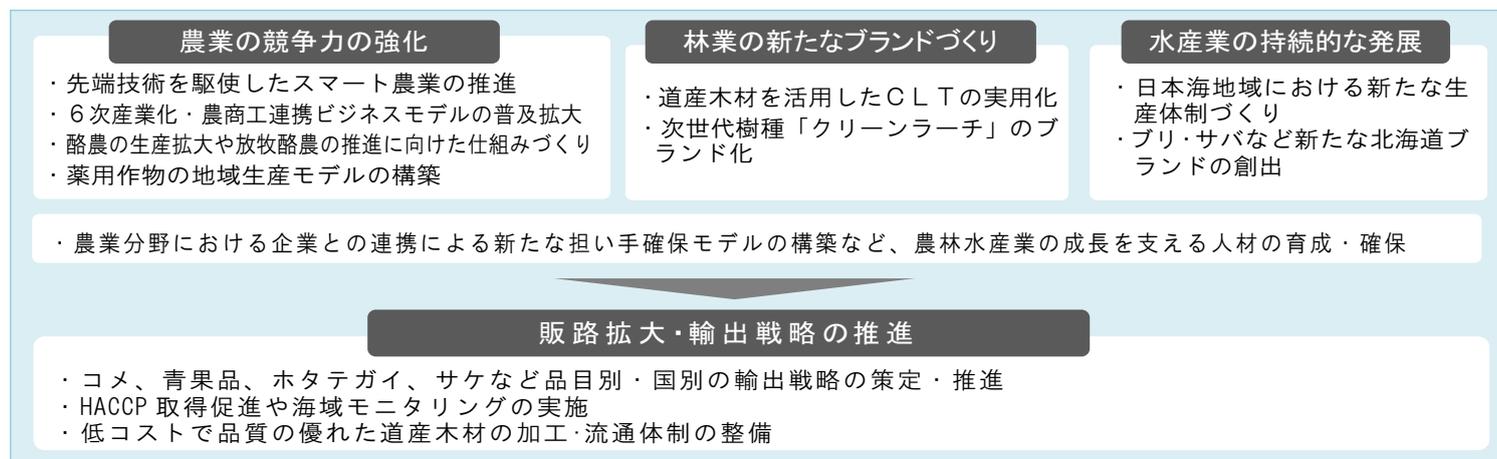
| 事業名 | 事業概要 | 予算額(千円) | 区分 | 備考(特財等) |
|--|--|---------|----|--------------------------|
| 企業・異分野連携による次代を創る農林水産業の確立事業(エゾシカ利活用推進地域モデル実証事業) | エゾシカの捕獲から利活用までの一連の取組を確立させることにより、地域産業としての定着を図る。 | 13,000 | 継続 | ・北海道未来創生事業 ・地方創生推進交付金 |

(5)地域における循環の仕組みづくり(人材確保、異業種間連携、中小・小規模企業育成)

| 事業名 | 事業概要 | 予算額(千円) | 区分 | 備考(特財等) |
|---|--|---------|----|--------------------------|
| プロフェッショナル人材センター運営事業 | 中小企業の競争力強化を促進するプロフェッショナル人材を道外から誘致し企業へ橋渡しを行うとともに、セミナー開催など経営改善への意欲を喚起する取組を実施するため、プロフェッショナル人材センターを運営する。 | 45,345 | 継続 | ・北海道未来創生事業 ・地方創生推進交付金 |
| -地域のしごと創生- 中小・小規模企業の元気づくり | 多様な関係者によるサポート体制のもと、中小企業等の生産性・販売力向上に向けた人材の育成や優良事例の普及、市町村と企業や専門人材をマッチングする仕組みづくりなどに取り組む、地域のしごと創生を推進する。 ・北海道創生プラットフォーム形成事業 ・小規模企業持続的発展支援事業 | 19,705 | 継続 | ・北海道未来創生事業 ・地方創生推進交付金 |
| 若者・女性等の就業・働き方改革支援(ほっかいどう働き方改革支援センター運営等事業) | 企業等の働き方改革を支援するため、包括的な支援をワンストップで行う「ほっかいどう働き方改革支援センター」を運営するとともに、人手不足の業界団体と連携した改革プランの作成等に取り組む。 | 47,998 | 継続 | ・北海道未来創生事業 ・地方創生推進交付金 |
| 道市連携による「働き方改革・女性活躍」加速化事業(就業環境改善支援事業) | 中小企業等の就業環境改善を促進するため、働き方改革に取り組む企業の認定や地域企業へのハンズオン支援(事業段階に応じた伴走型支援)、優良事例の普及に取り組む。 | 11,632 | 新規 | ・北海道未来創生事業 ・地方創生推進交付金 |

3. 未来を拓く「攻めの農・林・水産業」確立プロジェクト

我が国の食料の安定供給に貢献する本道農業・水産業の国際競争力を高めるとともに、本道ならではの森林資源のブランディングを進めることにより、地域に所得と雇用を生み出すチャレンジングな農林水産業を確立する。



(1) 農業の競争力の強化、林業の新たなブランドづくり、水産業の持続的な発展

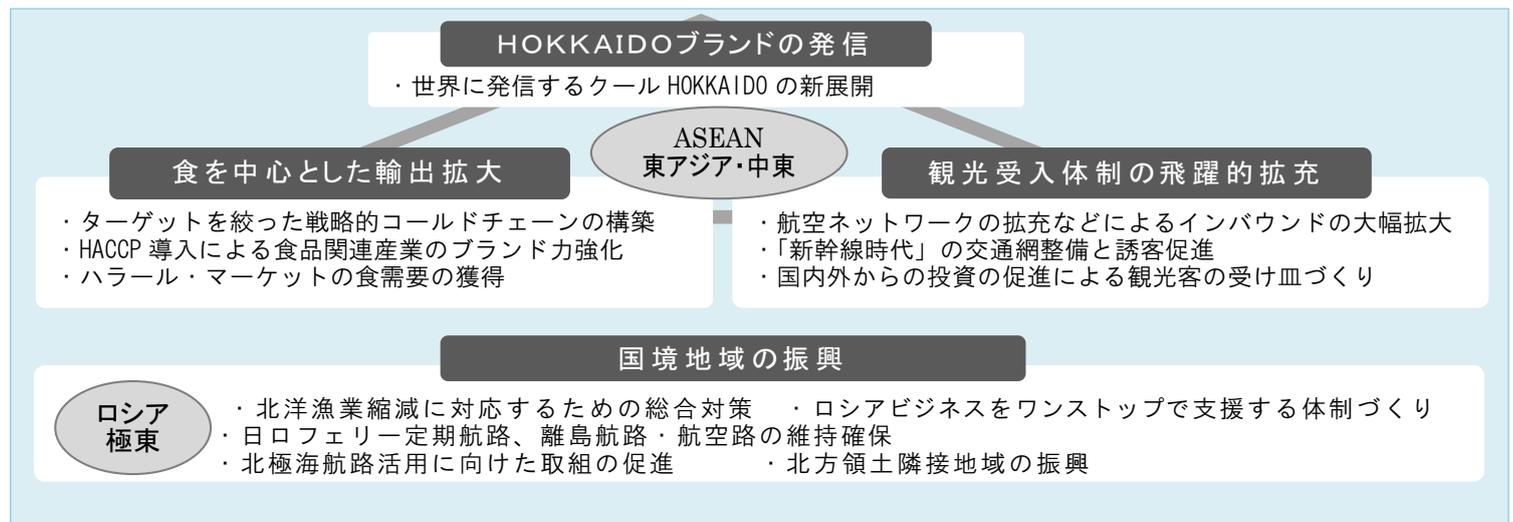
| 事業名 | 事業概要 | 予算額(千円) | 区分 | 備考(特財等) |
|------------------------------|---|---------|----|--------------------------|
| 企業・異分野連携による次代を創る農林水産業の確立事業 | 地域に所得と雇用を生み出すチャレンジングな農林水産業を確立するため、北海道の地域特性に応じた「新たなイノベーションの推進」や「新たなブランドの創出」「次代の担い手確保」に取り組む。 ・北海道スマート農業推進事業 ・北海道型放牧酪農推進事業 ・地域農業と企業との連携サポート推進事業 ・薬用作物地域生産モデル構築支援事業 ・農林漁業の新たな担い手確保モデル事業 ・日本海漁業振興対策事業 ・道産木材製品プロモーション事業 ・エソシカ利活用推進地域モデル実証事業 | 98,207 | 継続 | ・北海道未来創生事業 ・地方創生推進交付金 |
| 道産CLT利用促進事業費 | 本道のカラマツやトドマツの新たな需要先として期待される道産CLTの利用拡大を図るため、需要の創出に向けた技術の普及や、生産・加工体制の整備に向けた取組を実施する。 | 11,958 | 継続 | ・北海道未来創生事業 ・地方創生推進交付金 |
| クール林業担い手確保対策事業費 | 若年層・女性などの新規就業を促進するため、教育機関や林業事業者、市町村など地域の関係者によるネットワークを活用し、通年雇用化を促進するとともに就業環境の改善などを支援する。 | 3,582 | 継続 | |
| クリーンラーチ増産推進事業費 | 二酸化炭素の吸収能力や成長性に優れ、木材としての利用価値の高い「クリーンラーチ」の生産技術の向上に向けた取組を実施する。 | 1,493 | 継続 | |
| 資源有効活用対策検討事業費 | 近年、水揚げが増加しているイワシやサバなどの資源の有効活用を図るため、漁獲から流通加工までの現状や課題を把握し、水産加工における原料利用など資源の活用促進に向けた検討を行う。 | 4,020 | 新規 | ・北海道未来創生事業 |
| 資源増大魚種消費拡大推進事業費 | 道内主要魚種の水揚げが減少する中、近年水揚げが増加しているブリ・サバ・イワシを新たな水産資源として有効に活用するため、レシピの作成・普及に取り組むほか、道内の消費者を対象に生産者団体等が行う販売促進等に向けた取組を支援する。 | 2,800 | 新規 | |
| 北海道酪農・畜産の日EU・EPA等グローバル化対策事業費 | 日EU・EPAなど国際情勢の変化に対応する北海道の酪農畜産を構築するため、生乳生産基盤の強化や牧草の生産性向上、工房チーズの品質向上、豚肉の販売力強化などの総合的な取組を進める。 | 13,780 | 新規 | |

(2)販路拡大・輸出戦略の推進

| 事業名 | 事業概要 | 予算額(千円) | 区分 | 備考(特財等) |
|-------------------------------|---|---------|----|--------------------------|
| 環境の変化に対応したマーケティング力強化による食の輸出拡大 | マーケティングと分析に基づいた確かな海外展開戦略を構築・展開するとともに、輸出事業者の裾野拡大に取り組み、特定の国や品目に依存しない、環境変化に強い推進体制づくりを進め、道産食品輸出の拡大を目指す。 ・道産農畜産物輸出拡大加速化事業費 ・道産水産物販路拡大推進事業費 | 55,143 | 継続 | ・北海道未来創生事業 ・地方創生推進交付金 |
| 道産農水産物ブランド輸出促進事業 | 関係者で構成する協議会組織と連携しながら、「北海道ブランド」を最大限に生かした農畜産物と水産物の総合的なPRにより、海外における道産農水産物の販路を拡大する。 | 6,980 | 新規 | |
| ホタテガイ海域拡大管理推進事業費 | 本道の主要魚種であるホタテガイの販路拡大及び価格安定を図るため、EUへの輸出向けホタテガイの生産海域の監視、生産者や加工業者に対する衛生管理指導等に取り組む。 | 4,198 | 継続 | |

4. 輝く「アジアのHOKKAIDO」創造プロジェクト

人口減少に伴う域内需要の減少に対応するため、グローバル化の潮流を捉え、アジアの成長力を着実に取り込むとともに、日ロ国境地域の振興などを通じて、国際競争力の高い北海道を創造する。



(1)HOKKAIDOブランドの発信

| 事業名 | 事業概要 | 予算額(千円) | 区分 | 備考(特財等) |
|------------------------------|--|---------|----|-------------------------------|
| 海外拠点連携によるアジアマーケットの開拓促進 | 北海道と札幌市、金融機関等が連携し、それぞれの海外拠点を活用しながら、アジアを中心としたブランド発信、市場開拓、道内企業の現地進出、外国資本の投資の呼び込みなど、効果的な海外展開を実施する。 ・道市連携海外展開推進事業 ・HOKKAIDOブランド海外展開促進事業 ・投資先導型グローバルビジネス推進事業 | 76,454 | 継続 | ・北海道未来創生事業 ・地方創生推進交付金 |
| 北海道姉妹友好提携地域ラウンドテーブル2018開催事業費 | 姉妹友好提携地域との親交を深め、効果的な北海道情報の発信など今後の国際戦略の推進につなげるため、各地域の代表らが集うラウンドテーブルミーティングを開催し、今後の発展ビジョン等について議論する。 | 25,477 | 新規 | ・北海道未来創生事業 |
| 日中経済協力会議開催費負担金 | 道内企業の中国市場への参入促進や輸出拡大に向け、ビジネスチャンスの創出や海外展開の機運醸成を図るため、日中の政府機関、経済団体、企業などが集うハイレベル会合を誘致する。 | 8,847 | 新規 | ・北海道未来創生事業 |
| ベトナムとの経済人材交流事業費 | 道とベトナム政府との覚書締結を踏まえた人材交流を促進するため、協議会を設立するとともに海外関係機関との交流に取り組む。 | 2,510 | 新規 | ・北海道未来創生事業 |
| 道産食品・食材ブランド戦略事業 | 現地の嗜好等の情報を蓄積し、現地プロモーションから継続的なビジネスに繋げる仕組みを構築するため、現地イベントの開催やECサイトの構築などを行う。 | 45,787 | 継続 | ・北海道未来創生事業 ・戦略産業雇用創造プロジェクト |
| 歴史文化資源を活かした交流・人材育成拠点整備事業費 | 地域の歴史的な文化資源を活かしたまちづくりや地域創生を進めるため、歴史・文化を体感できる交流拠点であり、ヘリテージ・マネージャー等の研修拠点となる開拓の村の施設整備を行う。 | 100,000 | 新規 | ・地方創生拠点整備交付金(H29繰越予算) |

(2)食を中心とした輸出拡大

| 事業名 | 事業概要 | 予算額(千円) | 区分 | 備考(特財等) |
|-----------------------------------|--|---------|----|-------------------------------|
| 環境の変化に対応したマーケティング力強化による食の輸出拡大(再掲) | マーケティングと分析に基づく確かな海外展開戦略を構築・展開するとともに、輸出事業者の裾野拡大に取り組み、特定の国や品目に依存しない、環境変化に強い推進体制づくりを進め、道産食品輸出の拡大を目指す。 ・道産農畜産物輸出拡大加速化事業費 ・道産水産物販路拡大推進事業費 | 55,143 | 継続 | ・北海道未来創生事業 ・地方創生推進交付金 |
| オリンピック・パラリンピック道産農水産物等供給体制構築事業費 | 東京オリパラ等での道産食材供給につなげるため、農林水産の関係団体とともに設置した協議会の活動により、関係省庁や大会関係者へのプロモーションの実施など、道産農林水産物のPRを行う。 | 7,987 | 継続 | ・北海道未来創生事業 |
| 道産食品販路拡大推進事業 | 輸出事務に精通し、商談支援等が可能なアドバイザーを海外と道内に配置するなど、輸出に取り組む道内食関連企業を支援する。 | 39,311 | 継続 | ・北海道未来創生事業 ・戦略産業雇用創造プロジェクト |

| 事業名 | 事業概要 | 予算額(千円) | 区分 | 備考(特財等) |
|---------------------------|---|---------|----|-------------------------------|
| 新規市場食需要開拓推進事業 | 市場規模が大きいイスラム圏市場の開拓や、需要の拡大が期待できる機能性食品・スイーツの輸出拡大に向けた取組を行うことで、安定的・継続的な商流の構築を目指す。 | 50,660 | 継続 | ・北海道未来創生事業 ・戦略産業雇用創造プロジェクト |
| 道産スイーツ海外ブランド強化事業 | 海外に向けた道産スイーツの販路拡大を図る手段として、商品単体の売り込みに加えて、商品の原料となる素材の良さをPRすることで、道内菓子産業における海外需要取り込みを促進し、力強い地域経済の確立を図る。 | 11,003 | 継続 | ・北海道未来創生事業 ・戦略産業雇用創造プロジェクト |
| 海外アンテナショップ活用による道産食品販路拡大事業 | 海外アンテナショップの活用によるテスト販売制度等のマーケティング支援機能の充実とともに、現地PRイベントの実施により、道産食品の輸出拡大を支援する。 | 29,649 | 継続 | ・北海道未来創生事業 ・戦略産業雇用創造プロジェクト |

(3)観光受入体制の飛躍的拡充

| 事業名 | 事業概要 | 予算額(千円) | 区分 | 備考(特財等) |
|--|---|---------|--------|--------------------------|
| 交通事業者等との連携による交流人口拡大事業 | 新幹線開業効果や道内地方空港を活用し、地方への誘客を拡大するため、鉄道事業者や航空会社の共同により新幹線や地方空港を組み合わせた旅行の商品化や、地域DMOと連携した観光コンテンツづくりを促進する。 | 136,343 | 継続 | ・北海道未来創生事業 ・地方創生推進交付金 |
| 北海道新幹線利用促進費 | 開業効果の維持・拡大に向け、交流人口の拡大を図るため、北海道新幹線の利用促進・気運醸成や東北エリアとの連携に向けた取組の推進を図る。 | 19,079 | 継続 | ・北海道未来創生事業 |
| 北海道DMOを核としたインバウンド等の受入環境づくり | 広域連携DMOの形成や地域のDMOの形成を促進し、全道のDMOの重層的な連携等により、地域と季節に偏りのないインバウンド等の受入環境づくりを推進する。 ・地域スポーツコミッション推進事業費 ・日本版DMO形成促進事業費 ・DMOの活動推進に向けたマーケティング強化事業費 ・実践的インバウンドおもてなし人材育成事業費 ・インバウンド対応観光ルート創出事業費 ・インバウンド受入体制整備事業費 ・北海道外国人観光客再訪促進事業費 ・北海道スポーツツーリズム戦略的誘客促進事業費 ・広域観光周遊ルートビジネスモデル形成事業費 | 280,306 | 継続 | ・北海道未来創生事業 ・地方創生推進交付金 |
| 国際航空ネットワーク形成推進事業費 | 国際航空ネットワークの強化によるインバウンドの呼び込みを図るため、国際航空定期便の誘致、需要開拓及び新千歳空港の機能整備を推進する。 | 4,979 | 継続 | |
| 国際航空路線維持拡大総合対策事業 | 新千歳空港をはじめとした道内空港における国際航空路線の維持・拡大に向け、新規就航への支援や空港受入体制の整備、長距離路線の可能性調査、アウトバウンドの促進等の取組を実施する。 | 45,803 | 新規 | |
| 民族共生象徴空間誘客促進・地域連携事業費 | 民族共生象徴空間の開設に向け、道内外の機運醸成や誘客促進を図るため、国内プロモーションや道内の地域連携体制の検討、海外での道産品PRと連携したアイヌ文化の発信強化などを行う。 | 430,580 | 継続(拡充) | ・北海道未来創生事業 ・地方創生推進交付金 |
| クルーズ船誘致連携事業 | クルーズ船の道内港湾への寄港促進に向け、国内外のプロモーションやクルーズ船の戦略的誘致に向けた方針の策定など、国や港湾管理者等と連携した取組を推進する。 | 9,000 | 継続(拡充) | ・北海道未来創生事業 |
| 観光列車旅行者動向調査事業 | 外国人観光客を中心とした実証運行を実施し、インバウンド対応を検証するとともに、旅行会社やメディア等を招へいたファミトリップを実施し、鉄道観光資源の磨き上げを行う。 | 15,100 | 継続(拡充) | ・北海道未来創生事業 |
| 海外拠点連携によるアジアマーケットの開拓促進(投資先導型グローバルビジネス推進事業)(再掲) | 観光関連産業を中心とした海外からの投資を促進するため、北海道ブランドと一体的に本道の優位性や潜在力等を世界に発信する。 | 39,454 | 継続 | ・北海道未来創生事業 ・地方創生推進交付金 |

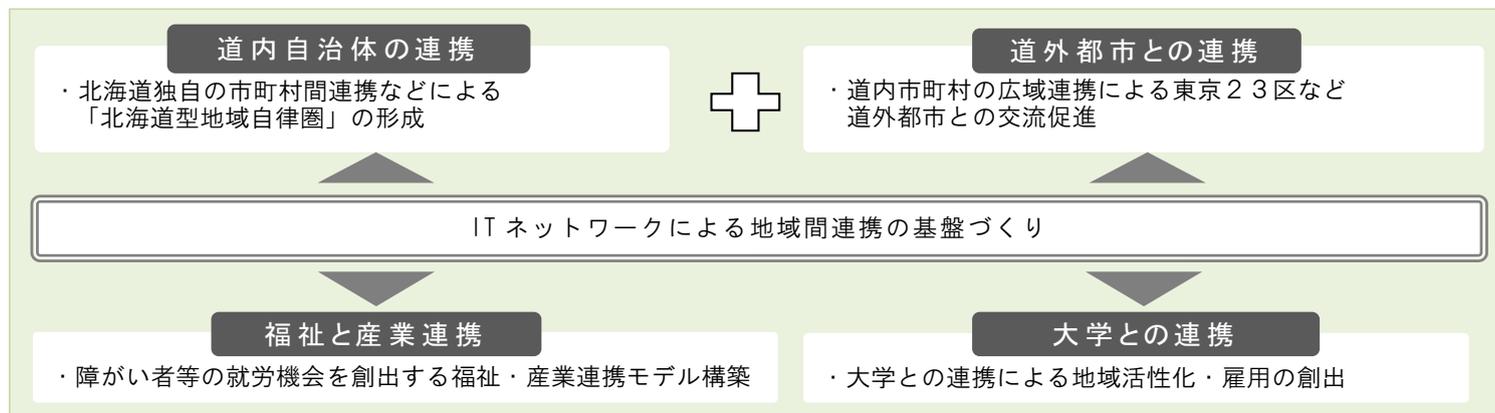
(4)国境地域の振興

| 事業名 | 事業概要 | 予算額(千円) | 区分 | 備考(特財等) |
|-----------------------|---|---------|--------|------------|
| 北海道・ロシア連邦地域間協カキックオフ事業 | 日露の幅広い関係強化とさらなる地域間交流の拡大を図るため、国と連携した欧露部での経済フォーラム等への参加やサハリ州との青少年交流、中国・黒竜江省を含めた3地域交流の拡大等の取組を進める。 | 70,000 | 継続(拡充) | ・北海道未来創生事業 |

| | | | | |
|-------------------------|---|---------|----|--|
| ロシア極東地域ビジネス展開支援事業費(食分野) | コーディネーター設置による有望商品の発掘、フェアや商談会における市民・バイヤーの反応を踏まえた商品の選別、プロモーション等の実施により、進出意欲のある道内中小企業のロシアビジネスを支援する。 | 27,503 | 継続 | ・北海道未来創生事業 ・地方創生推進交付金 |
| 事業名 | 事業概要 | 予算額(千円) | 区分 | 備考(特財等) |
| 北極海航路利活用促進事業 | 道内港湾が日本の拠点となるべく、貨物の集約による中継港・ハブ港としての拠点化に向けた取組を推進する。 | 4,400 | 継続 | |
| 北方領土隣接地域振興加速化補助金 | 北方領土隣接地域1市4町等が実施する単独事業に対して補助する。 | 25,000 | 継続 | |
| 北方領土隣接地域振興等補助金 | 北方領土隣接地域1市4町・団体が行う地域振興事業等に対して補助する。 | 180,000 | 継続 | 北方領土隣接地域振興等基金造成費補助金 北方領土隣接地域振興等事業推進費補助金 |

5. 多様な交流・連携と「北海道型地域自律圏」形成プロジェクト

地域構造に着目し、北海道ならではの地域間、産業間、主体間の多様な連携モデルを創出することにより、地域の特性や実情に応じた行政サービスやコミュニティを維持し、人口減少下においても活力ある地域を形成する。



(1) 道内自治体の連携、道外都市との連携

| 事業名 | 事業概要 | 予算額(千円) | 区分 | 備考(特財等) |
|--------------------------|---|---------|----|--------------------------|
| 地域政策推進事業(地域政策コラボ事業) | 地域課題の解決と道及び市町村の創生総合戦略の推進を図るため、振興局が市町村と協働してプロジェクトに取り組む。 ・「さっぽろ圏」若者定着促進広域連携事業 ・海・山・川！！障がい者が満喫するバリアフリーレジャーと地域づくりの相互連携事業 ・西蝦夷300年新交流時代創造事業<Step2> ・十勝アクティブシニア移住交流促進事業 ・北海道くしろ地域・東京特別区交流推進事業 他13事業 | 82,200 | 継続 | ・北海道未来創生事業 ・地方創生推進交付金 |
| 地域政策推進事業(地域創生推進事業) | 地域の資源を活かし、地域に根ざした施策の推進を図るため、振興局自らが地域と連携・協働して取り組むプロジェクト等を推進する。 | 185,807 | 継続 | ・北海道未来創生事業 |
| 地域づくり総合交付金(市町村連携地域モデル事業) | 北海道型地域自律圏の形成に向け、国の定住自立圏などの活用が困難な地域等を対象に行政サービスの維持・充実のため市町村が連携して新たに行う広域的な取組に対して支援する。 | 150,000 | 継続 | |
| 振興局・市町村協働ガバナンス事業 | 地域の行政サービスの持続的な維持・充実を図るため、振興局と市町村が共通・類似する事務を協働して取り組む体制の構築を目指して検討・調査を行う。 | 1,007 | 継続 | |
| 地域をつなげるネットワーク推進費 | 道と市町村連携を推進するために構築した「地域をつなげるネットワーク」に係る運用保守を行う。 | 4,860 | 継続 | |

(2) 福祉と産業連携

| 事業名 | 事業概要 | 予算額(千円) | 区分 | 備考(特財等) |
|---|--|---------|----|--------------------------|
| 東京発「北海道暮らし」の魅力創造・発信(障がい者の多様な社会参加促進事業)(再掲) | 多様な産業の事業所等にコーディネーターを派遣するなどして、障がい者雇用の理解促進を図る。 | 6,410 | 継続 | ・北海道未来創生事業 ・地方創生推進交付金 |

(3) 大学との連携

| 事業名 | 事業概要 | 予算額(千円) | 区分 | 備考(特財等) |
|---------------------|---|---------|----|---------|
| 北海道における雇用創出・若者定着の推進 | 地域の理工系大学や工業高等専門学校と自治体・企業等が連携し、「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(文部科学省補助事業)」を活用して、道内における雇用創出・若者定着の推進に取り組む。 【連携:室蘭工業大学、北見工業大学、北海道科学大学、千歳科学技術大学及び苫小牧、釧路、旭川、函館工業高等専門学校並びに北海道、室蘭市、北見市、札幌市、千歳市、苫小牧市、釧路市、旭川市、函館市、経済団体、企業、金融機関等】 | | | |